

種 目		順 位・氏 名・記 録 (町内参加者上位入賞者)			
1 km	親子ペア	3位	石河貴広・蒼絆ペア(大河原小)	4分40秒	
		5位	狩野修規・愛奈ペア(大河原小)	4分51秒	
		6位	泉大輔・結真ペア(大河原小)	4分57秒	
1.2km	小学生女子3年	3位	佐藤凜音(大河原小)	6分20秒	4位 小野優奈(金ヶ瀬小) 6分21秒
		6位	長田莉乃(金ヶ瀬小)	6分39秒	
	小学生女子4年	3位	佐々木桃芭(大河原小)	5分25秒	6位 加野夏望(大河原小) 5分40秒
		小学生男子3年	1位	佐藤月(金ヶ瀬小)	5分21秒
	小学生男子4年	3位	平間天晴(大河原南小)	5分30秒	4位 伊藤絆(大河原小) 5分36秒
		5位	吉田聖(大河原小)	5分37秒	6位 池田拓末(大河原小) 5分44秒
1.5km	小学生女子5年	1位	松野琉唯(大河原小)	4分58秒	2位 佐藤大暉(大河原南小) 5分04秒
		3位	菊地健太(勇志館)	5分13秒	6位 西多永羽(大河原小) 5分31秒
	小学生女子6年	1位	吉野桃花(大河原小)	6分15秒	
2 km	小学生男子5年	1位	安藤陽菜(大河原小)	6分19秒	2位 永山花奈(大河原小) 6分31秒
		3位	吉野春輝(大河原小)	6分40秒	
		6位	長田悠真(金ヶ瀬小)	11分51秒	
	小学生男子6年	3位	若尾海音(大河原小)	9分53秒	2位 濱口壮琉(大河原小) 9分57秒
		5位	高橋悠人(大河原小)	10分28秒	5位 村上煌芽(大河原小) 11分23秒
	中学生女子	4位	宮澤慶大(大河原小)	8分53秒	4位 水井優心(大河原小) 9分03秒
3 km	中学生男子	3位	我妻頼(大河原小)	9分06秒	6位 西多優羽(大河原小) 9分19秒
		5位	荒井沙織(金ヶ瀬中)	9分20秒	
	一般女子29歳以下	3位	日下恵斗(大河原中)	11分36秒	5位 小野寺優有(大河原中) 11分47秒
5.5km	一般女子30歳以上	2位	杉本麻衣	26分53秒	
	一般男子29歳以下	4位	真壁朋子	30分15秒	
	一般男子30歳以上	2位	太田蓮	21分00秒	3位 庄司倭 22分18秒
	一般男子30歳以上	5位	小林広明	22分40秒	6位 水井健太 22分58秒
10.7km	一般男子29歳以下	1位	千葉遥耶	48分53秒	3位 白田陽彩人 53分04秒
	一般男子30歳以上	2位	小熊大祐	40分09秒	

※参加者が10人に満たない種目は、上位3位までが入賞者となります。



11月23日、「第45回大河原クロスカントリー大会(主催:大河原クロスカントリー大会実行委員会)」が大河原公園などを会場に開催されました。

当日はあいにくの曇り空となりましたが、今年も町内外から多くのかたが参加し、子どもも大人もそれぞれがエントリーした種目を全力で完走しました。

また、大河原町出身で、東京マラソンで入賞した経歴を持つ鈴木澄子さんが招待選手として参加し、大会を盛り上げました。

町内からの参加者で上位入賞された皆さんを、左記で紹介します(敬称略)。



▲親子で一緒に手をつないでゴール!!



▲紅葉や落ち葉など、季節を感じられるコースを疾走。



▲種目「一般女子」に鈴木選手も参加。



～今年もさまざまな衣装をした選手が来場者の目を楽しませました～

駅前図書館今月の新刊

ま ち の 本 棚



一般▶ 町自慢、マンホール蓋 700 枚。
池上 修:著 池上 和子:著 【論創社】

世界に例のない日本のサブカルチャー、マンホールデザイン。メッセージが明快でデザインが素晴らしい、100枚のマンホールとその仲間たち全700枚を、オールカラー写真で紹介する。

児童▶ ふしぎなカビ オリゼー
竹内 早希子:著 【岩崎書店】

みそ、しょうゆ、酒など、和食の調味料の発酵(はっこう)に欠かせない、ふしぎなカビ「オリゼー」。顕微鏡(けんびきょう)がなく、微生物の存在(そんざい)が知られていなかった時代に、日本人はどうやってオリゼーを見つけ出したのでしょうか。日本にしかないふしぎな微生物、オリゼーをめぐる旅に出ましょう。

小説▶ 柳は萌ゆる 平谷 美樹:著 【実業之日本社】

知られざる、もう一つの戊辰戦争! 維新の動乱に立ち向かった、盛岡藩の若き家老・楢山佐渡。新しい世にふさわしい政の実現を志した男の、苦悩と激烈なる生きざまを描いた歴史長編。『岩手日報』連載を加筆修正して単行本化。

絵本▶ ゆうなとスティービー
堀米 薫:さく 丸山 ゆき:え 【ポプラ社】

ゆうなのいえは、うしを飼っているのかです。ある冬の日にうまれた子うしは目が見えませんでした。お父さんは子うしに「スティービー」と名づけ、ゆうなもいっしょにそだてることになりました。スティービーは、ゆうながうれしいときも、かなしいときも、はなしをきいてくれます。いつもふたりはいっしょでした。やがてきせつはめぐり…。